

第12章 県民アンケート調査結果

12.1 アンケート調査の概要

(1) 調査の実施方法

- ①実施時期：平成26年2月28日～3月9日
- ②調査対象：神奈川県沿岸部の津波浸水危険域居住者：約133.6万人（神奈川県全体の14.8%：「平成24年3月の神奈川県津波浸水予測図の浸水範囲」から推計）
（インターネット調査会社登録モニター：約2.8万人から対象を抽出）
- ③回収数：5,282サンプル
- ④分析にあたっての対象者数
 - 1)津波浸水危険域の非居住者を除外後のサンプル数：4,824サンプル
 - 2)人口・年代・性別分布に配慮したサンプル数：3,000サンプル

(2) アンケート調査結果

ア 地震防災対策

- ・家具固定率一部のみ固定43.5%、全部固定6.6%（Q6）。

想定に活用

→人的被害（屋内収容物の転倒・落下による死傷者数）の予測

- ・食料の備蓄率買い置きなし8.6%、3日間32.9%、7日以上14.3%（Q7）。

想定に活用

→被災者救援活動シナリオの需要量（必要食糧数）の予測

イ 大地震時の避難率

- ・全壊・全焼でも全員が避難するわけではない。全壊・全焼63.8%、半壊64.3%、ライフライン支障35.9%（Q9）。

想定に活用

→人的被害（建物被害・ライフライン支障による避難者数）の予測

- ・避難する人(2,910人)全体の避難先は市町村の指定避難所が72.2%（2,101人）と多い（Q10）。

しかし、指定避難所が一杯で入れない場合は（Q11）、近くの公園や広場等（26.5%）、自宅敷地内または周辺（24.8%）に行く割合が比較的多い。また、被災地外の親戚・知人宅等（19.6%）、ホテル・旅館（4.4%）を合わせ、24%の人は被災地外に行くと答えている。

表 12.1 大地震発生時の避難の要因

(複数回答)	n	%
全体	3000	100.0
自宅が全壊または全焼した場合	1913	63.8
自宅が半壊した場合	1928	64.3
自宅は一部損壊程度だが、室内に壊れた什器やガラス等が散乱している場合	1014	33.8
自宅の建物は被害がなかったが、電気・ガス・水道等がすべて供給停止した場合	1076	35.9
自宅は被害がなかったが、エレベーターが停止した場合	54	1.8
その他の場合でも避難する（理由を具体的に記入：__）	109	3.6
何があっても自宅から避難しない	90	3.0

ウ 長期避難が必要な時の行き先

- ・民間賃貸住宅 45.2%、避難所 42.1%、自宅（応急処置や修理）9.5%（Q12）。

想定に活用

→中長期対応活動シナリオの住宅対策の需要量の予測

表 12.2 長期避難を要する際の行き先

(単一回答)	n	%
全体	3000	100.0
家賃補助を受ける前提で、自分で民間賃貸住宅を探して、条件に合う賃貸住宅が見つかればすぐに避難所を出る	1356	45.2
県や市町村による公営住宅や賃貸住宅等があっせんされるのを待ち、それまでは避難所にとどまる	673	22.4
災害後に建設される応急仮設住宅に入居できるまでは避難所にとどまる	355	11.8
全壊であっても、自宅の応急処置や修理をして、すぐにも避難所を出て自宅で生活する	284	9.5
再建した自宅に入居できるまで、避難所にとどまる	236	7.9
その他（具体的に記入：__）	96	3.2

- ・民間賃貸住宅を自力で探す人に、公営住宅や賃貸住宅のあっせんを待つ人を加えると、67.6%（2,029名）となる。
- ・これらの人々が民間賃貸住宅・公営住宅を探す場所としては、自宅がある同一市町村が78.3%と3/4以上を占めている。また、これに神奈川県内15.8%を加えると、94.1%になり、県内指向がきわめて強い（Q13）。

表 12.3 民間賃貸住宅・公営住宅を探す場所 (Q13)

調査数	町村 自宅と同一市	が 神奈川 が 自宅外 県内だ	東京 都 内	馬) 茨城・ 栃木・ 群馬 (千葉・ 埼玉・ その他 の関東)	それ 以外	不 明
2029	1589	321	61	19	33	6
100.0	78.3	15.8	3.0	0.9	1.6	0.3

※上段は回答数、下段は率

調査数	横須賀・三浦 市、鎌倉市、 逗子市、三浦市、 葉山町)	横浜市	川崎市	湘南(平塚市、 藤沢市、茅ヶ崎市、 大磯町、二宮町、 寒川町)	鶴 島 西(小田原市、 真	神奈川 県(対象市 町 以外、不明)	東京 都 内	木 葉 の 其 他 の 関 東 (千 葉・ 埼玉・ 茨城・ 栃 馬)	それ 以外	不 明
2029	442	699	256	293	83	137	61	19	33	6
100.0	21.8	34.5	12.6	14.4	4.1	6.8	3.0	0.9	1.6	0.3

※上段は回答数、下段は率

エ 深夜、自宅に居た時の津波避難

- ・揺れの後、避難する人の率：31.5% (Q15)
- ・しばらく様子を見る人の率：68.5% (Q15)
- うち、大津波警報発表時 62.8%避難 (Q17)
- 大津波警報でも様子を見る人のうち、市町村津波避難指示時 53.3%が避難 (Q18)

合計津波避難率 88.1%

- ・避難の所要時間：家を出るまで (Q21) ; 平均 18.78 分
- 避難先に辿り着くまで (Q24) ; 平均 16.53 分

避難完了までの所用時間平均 35.31 分

- ・津波避難開始時間及び避難所要時間 (移動時間) の累積グラフを、図 12.1 と図 12.2 に示す。

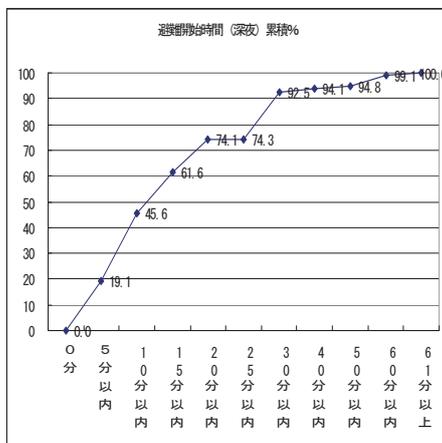


図 12.1 津波避難開始時間 (避難者 2,643 名)

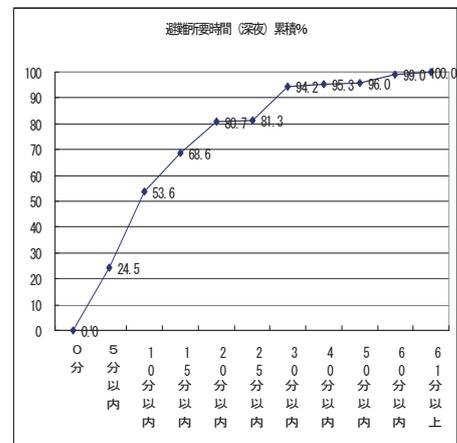


図 12.2 津波避難所要時間 (避難者 2,643 名)

1) 平日昼間の全避難率

- ・避難率 (Q31.) : 津波 34.9%、建物危険 32.2%、崖崩れ・山崩れ危険 3.9%

合計避難率 74.2%

避難しない 25.7%

- ・避難の所要時間：外に出るまで (Q35.) ; 平均 18.29 分
避難先に辿り着くまで (Q37.) ; 平均 21.33 分

避難完了までの所用時間平均 39.62 分

- ・避難前にいろいろ防災行動をとる (Q30.) : 97.3%
- ・避難する前に移動行動・待機行動をとる (Q33.) : 68.4%
- ・車利用率 (Q36.) : 5.7% (深夜の車利用率 7.6%より、若干利用率が低い。)
- ・避難先 (Q34.) : 市町村指定避難所・避難場所 54.2%、近くの高台 19.8%
- ・避難の要因別では、建物倒壊やがけ崩れ・山崩れ等による避難完了までの時間は、平均 44 分台となっている。これに比べ、津波避難の所要時間が最も短いものの、津波避難完了までの所要時間は、平均 33.4 分となっている。

表 12.5 避難要因別に見た避難の開始・所要時間 (Q31) : 平日昼間

	調査数	避難開始時間 平均 (分)	避難所要時間 (移動) 平均 (分)	避難完了時間 平均 (分)
全 体	2228	18.29	21.33	39.62
津波に襲われる危険があるので避難する	1051	16.81	16.59	33.40
がけ崩れ・山崩れの危険があるので避難する	117	20.54	23.80	44.34
もっと大きな揺れが起き建物が倒壊する危険があるので避難する	972	19.56	25.06	44.62
その他の理由で避難する	88	18.86	33.57	52.43

表 12.6 避難要因別に見た避難開始までの時間の経過 (Q35) : 平日昼間

	調査数	0分	1 ～ 5分	6 ～ 10分	11 ～ 15分	16 ～ 20分	21 ～ 25分	26 ～ 30分	31 ～ 40分	41 ～ 50分	51 ～ 60分	6分 以上	平均 (分)
全 体	2228	4	470	635	300	273	9	363	35	18	94	27	18.29
	100.0	0.2	21.1	28.5	13.5	12.3	0.4	16.3	1.6	0.8	4.2	1.2	
津波に襲われる危険があるので避難する	1051	1	229	326	137	143	5	148	12	5	38	7	16.81
	100.0	0.1	21.8	31.0	13.0	13.6	0.5	14.1	1.1	0.5	3.6	0.7	
がけ崩れ・山崩れの危険があるので避難する	117	-	26	32	13	12	-	21	3	2	4	4	20.54
	100.0	-	22.2	27.4	11.1	10.3	-	17.9	2.6	1.7	3.4	3.4	
もっと大きな揺れが起き建物が倒壊する危険があるので避難する	972	2	198	254	133	114	4	175	19	10	48	15	19.56
	100.0	0.2	20.4	26.1	13.7	11.7	0.4	18.0	2.0	1.0	4.9	1.5	
その他の理由で避難する	88	1	17	23	17	4	-	19	1	1	4	1	18.86
	100.0	1.1	19.3	26.1	19.3	4.5	-	21.6	1.1	1.1	4.5	1.1	

※上段は回答数、下段は率

表 12.7 避難要因別に見た避難所要時間（移動時間）の経過（Q37.）：平日昼間

	調査数	0分	1 ～ 5分	6 ～ 10分	11 ～ 15分	16 ～ 20分	21 ～ 25分	26 ～ 30分	31 ～ 40分	41 ～ 50分	51 ～ 60分	6分 以上	平均 (分)
全体	2228	10	478	637	311	272	25	309	38	17	71	60	21.33
津波に襲われる危険があるので避難する	1051	2	250	327	140	128	12	130	19	3	23	17	16.59
がけ崩れ・山崩れの危険があるので避難する	117	-	20	36	15	12	4	15	4	1	3	7	23.80
もっと大きな揺れが起き建物が倒壊する危険があるので避難する	972	4	190	252	138	127	9	156	14	13	40	29	25.06
その他の理由で避難する	88	4	18	22	18	5	-	8	1	-	5	7	33.57

※上段は回答数、下段は率

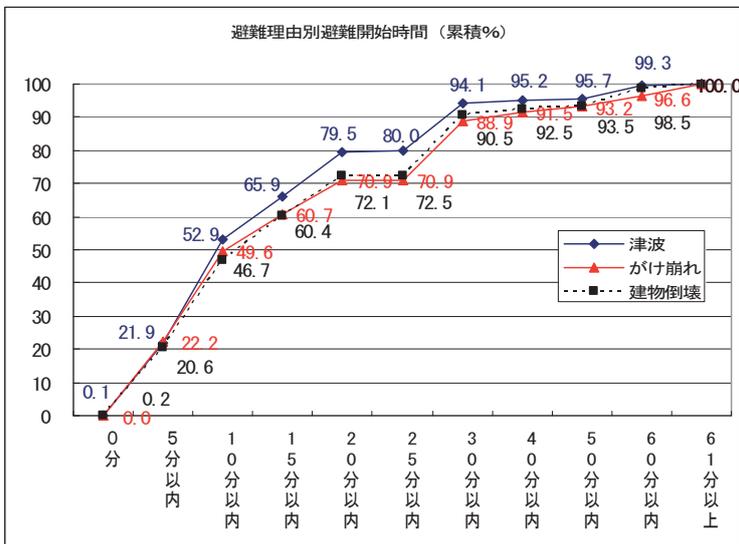


図 12.3 避難要因別に見た避難開始までの時間の経過（Q35）：平日昼間

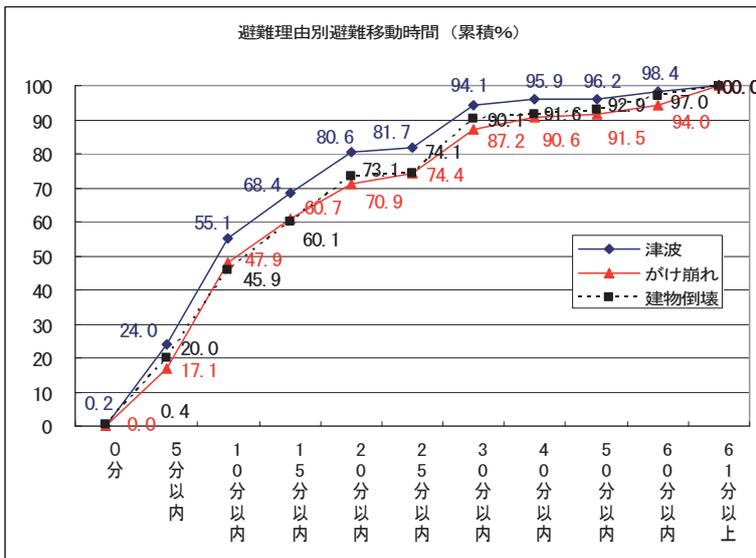


図 12.4 避難要因別に見た避難所要時間（移動時間）の経過（Q37）：平日昼間

2) 平日昼間の津波避難率

- ・ 平日昼間の津波避難率 35.0% (1,051名)

※深夜の対応についての質問と異なり、条件付き避難を聞いていないが、地震後に津波避難をすると回答した人は、35%であった。

- ・ 東日本大震災時の避難行動（内閣府1万人調査）と、神奈川県沿岸住民の平日昼間の津波避難所要時間を比較すると（図12.5、図12.6）、避難開始時間及び避難所要時間（移動時間）ともかなり似通っているが、避難開始時間は神奈川県沿岸住民の方がやや早く、避難所要時間（移動時間）は、神奈川県沿岸住民の方がやや遅くなっている。

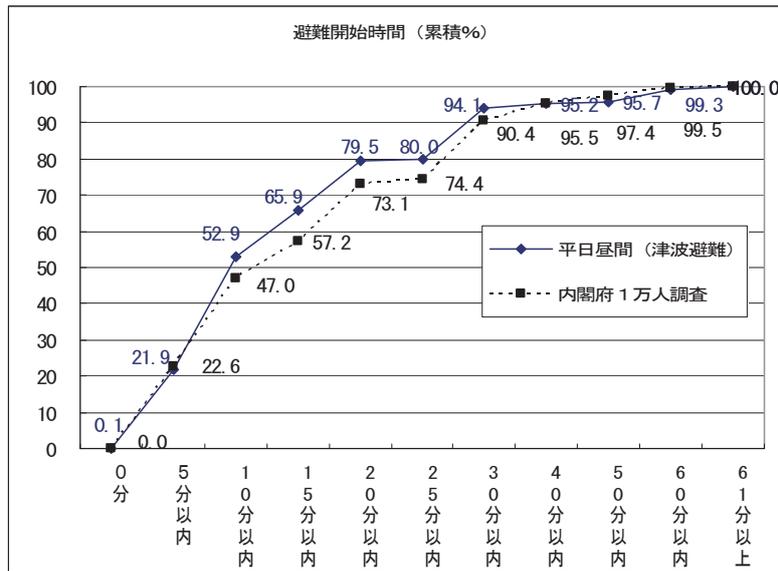


図12.5 津波避難開始時間：神奈川県沿岸部住民（1,051名）と東日本大震災時の比較

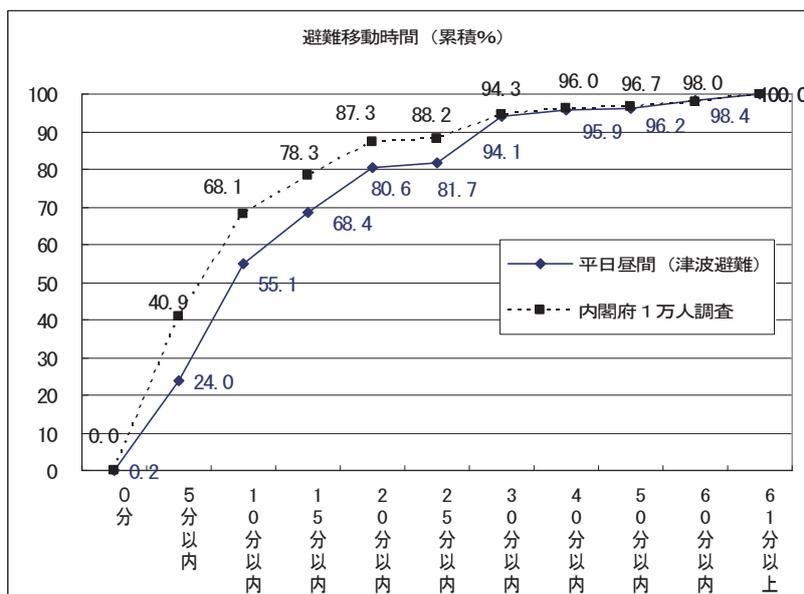


図12.6 津波避難所用時間（移動時間）：神奈川県沿岸部住民（1,051名）と東日本大震災時の比較

キ 東日本大震災時と神奈川県沿岸住民の避難開始時間と避難所要時間の比較

- ・東日本大震災時と神奈川県沿岸住民の津波避難所要時間の経過を比較すると、3ケースとも似通った経過を辿っている。
- ・神奈川県沿岸住民の深夜の避難開始の立ち上がりが若干遅いが、30分以内に9割以上の住民が避難を開始している。
- ・避難所要時間（移動時間）をみると、神奈川県沿岸住民の深夜と平日昼間の所要時間はきわめて似通っており、東日本大震災時より長くなる傾向が見られた。

表 12.8 東日本大震災時と神奈川県沿岸住民の津波避難開始時間の比較

経過時間	神奈川県深夜避難開始時間 (Q21)			神奈川県平日昼間避難開始時間 (Q35)			東日本大震災時の津波避難：内閣府1万人調査
	避難者数	累積避難者数	深夜累積避難率	避難者数	累積避難者数	平日昼間累積避難率	
0分	0	0	0.0	1	1	0.1	0.0
5分以内	504	504	19.1	229	230	21.9	22.6
10分以内	700	1204	45.6	326	556	52.9	47.0
15分以内	425	1629	61.6	137	693	65.9	57.2
20分以内	329	1958	74.1	143	836	79.5	73.1
25分以内	5	1963	74.3	5	841	80.0	74.4
30分以内	483	2446	92.5	148	989	94.1	90.4
40分以内	41	2487	94.1	12	1001	95.2	95.5
50分以内	18	2505	94.8	5	1006	95.7	97.4
60分以内	113	2618	99.1	38	1044	99.3	99.5
61分以上	25	2643	100.0	7	1051	100.0	100.0
合計人数	2643	2643	100.0	1051	1051	100.0	100.0

表 12.9 東日本大震災時と神奈川県沿岸住民の避難所要時間（移動時間）の比較

経過時間	神奈川県深夜避難所要時間 (Q24)			神奈川県平日昼間避難所要時間 (Q37)			東日本大震災時の津波避難：内閣府1万人調査
	避難者数	累積避難者数	深夜累積避難率	避難者数	累積避難者数	平日昼間累積避難率	
0分	1	1	0.0	2	2	0.2	0.0
5分以内	647	648	24.5	250	252	24.0	40.9
10分以内	769	1417	53.6	327	579	55.1	68.1
15分以内	395	1812	68.6	140	719	68.4	78.3
20分以内	321	2133	80.7	128	847	80.6	87.3
25分以内	17	2150	81.3	12	859	81.7	88.2
30分以内	341	2491	94.2	130	989	94.1	94.3
40分以内	29	2520	95.3	19	1008	95.9	96.0
50分以内	18	2538	96.0	3	1011	96.2	96.7
60分以内	78	2616	99.0	23	1034	98.4	98.0
61分以上	27	2643	100.0	17	1051	100.0	100.0
合計人数	2643	2643	100.0	1051	1051	100.0	100.0

ク 津波関連の知識

- ・県の津波浸水予測図認知率 (Q38.) : 63.3%
- ・市町の津波ハザードマップ認知率 (Q39.) : 67.6%
- ・自宅海拔の認知率 (Q40.) : 78.1% (平均 11.52m)

12.2 アンケート調査結果単純集計結果

Q1. あなたがお住まいの家は、次のどれにあたりますか。

	n	%
全体	3000	100.0
一戸建て持ち家 →Q2. へ	1344	44.8
一戸建て賃貸または借上げ →Q2. へ	80	2.7
1～2階建ての集合住宅（持ち家）	17	0.6
1～2階建ての集合住宅（賃貸または借上げ）	195	6.5
中高層（3階建て以上の）集合住宅（持ち家） →Q3. へ	857	28.6
中高層（3階建て以上の）集合住宅（賃貸または借上げ） →Q3. へ	492	16.4
その他（具体的に記入：__）	15	0.5

Q2.（前問で「一戸建て」とお答えの方にお伺いします）お住まいは、次のどれですか。 →Q4. へ

	n	%
全体	1424	100.0
平屋	59	4.1
2階建て以上	1361	95.6
不明	4	0.3

Q3.（前問で「中高層（3階建て以上の）集合住宅」とお答えの方にお伺いします）お住まいの建物は何階建てですか。また、何階にお住まいですか。（半角数字でご記入ください）

1. __階建ての

	n	%
全体	1349	100.0
3～5階建て	383	28.4
6～10階建て	474	35.1
11～15階建て	348	25.8
16階建て以上	142	10.5
不明	2	0.1

2. __階に住んでいる

	n	%
全体	1349	100.0
1～2階	312	23.1
3～5階	540	40.0
6～10階	347	25.7
11～15階	92	6.8
16階以上	56	4.2
不明	2	0.1

Q4. あなたがお住まいの家は、次のどれにあたりますか。

	n	%
全体	3000	100.0
木造	1261	42.0
鉄骨造	557	18.6
鉄筋造、鉄筋・鉄骨造	1170	39.0
その他（具体的に記入：__）	3	0.1
不明	9	0.3

Q5. あなたがお住まいの家は、いつ頃建てられたものですか。増改築されている場合は、主な部分の建築年をお答えください。

	n	%
全体	3000	100.0
1962年（昭和37年）以前	88	2.9
1963年（昭和38年）から1971年（昭和46年）	105	3.5
1972年（昭和47年）から1980年（昭和55年）	272	9.1
1981年（昭和56年）から1989年（平成元年）	437	14.6
1990年（平成2年）から2001年（平成13年）	835	27.8
2002年（平成14年）以降	991	33.0
わからない	272	9.1

Q6. あなたがお住まいの家では家具類の固定をなさっていますか。

	n	%
全体	3000	100.0
固定はしていない	1497	49.9
一部のみ固定している	1304	43.5
全部または大部分を固定している	199	6.6

Q7. 大地震が発生し、交通が途絶、停電が続く中で、現在ご自宅にある食料（冷蔵庫や非常持ち出し品などすべてを含む）を家族全員で食べるとして、何日くらいもつと思いますか。

	n	%
全体	3000	100.0
1日	147	4.9
2日	539	18.0
3日	988	32.9
4日	226	7.5
5日	355	11.8
6日	57	1.9
7日以上	430	14.3
食料の買い置きはほとんどない	258	8.6

Q8. ところで、あなたは、近くで震度6強以上の大きな地震が起こる可能性について、どのように思っていますか。

	n	%
全体	3000	100.0
明日起きても不思議はない	1314	43.8
2～3年以内に起きそう	355	11.8
ここ10年くらいの間に起きそう	513	17.1
ここ20～30年の間に起きそう	181	6.0
起きるとしても30年以上先だと思う	40	1.3
起きる時期はわからないが起きそう	534	17.8
大きな地震は起きないと思う	63	2.1

○次に、仮に大地震でご自宅が被災した場合について、お答えください。

Q9. 仮に、大地震が発生し、ご自宅などに次のような被害が出た場合、あなたは避難しますか。
以下のうちで、避難する場合のすべてにチェックしてください。

	n	%
全体	3000	100.0
自宅が全壊または全焼した場合	1913	63.8
自宅が半壊した場合	1928	64.3
自宅は一部損壊程度だが、室内に壊れた什器（家具や食器等）やガラス、いろいろな物が散乱している場合	1014	33.8
自宅の建物は被害がなかったが、電気・ガス・水道等がすべて供給停止した場合	1076	35.9
自宅は被害がなかったが、エレベータが停止した場合	54	1.8
その他の場合でも避難する（理由を具体的に記入：__）	109	3.6
何があっても自宅から避難しない →Q12.へ	90	3.0

Q10. あなたはどこへ避難しますか。（Q9. のいずれかの理由で避難する人へ）

	n	%
全体	2910	100.0
市町村が指定している避難所・避難場所（近くの小中学校等） →Q11.へ	2101	72.2
近くの公園や広場、空地、路上等で野営またはそこに止めた車の中	192	6.6
自宅の敷地内またはその付近（野営またはそこに止めた車の中）	107	3.7
近くの民間施設・ビル等	77	2.6
勤務先の施設	66	2.3
被災地域外の親戚・知人宅等	242	8.3
被災地域外のホテル・旅館等の宿泊施設	68	2.3
その他に避難する（避難先を具体的に記入：__）	57	2.0

Q11. 市町村が指定している避難所・避難場所が一杯で入れない場合は、どこへ避難しますか。

	n	%
全体	2101	100.0
近くの公園や広場、空地、路上等で野営またはそこに止めた車の中	557	26.5
自宅の敷地内または付近（野営またはそこに止めた車の中）	522	24.8
近くの民間施設・ビル等	353	16.8
勤務先の施設	128	6.1
被災地域外の親戚・知人宅等	411	19.6
被災地域外のホテル・旅館等の宿泊施設	93	4.4
その他に避難する（避難先を具体的に記入：__）	37	1.8

Q12. 仮に、ご自宅が全壊し、長期にわたって避難生活を続けなければならなくなったとします。
行政から次のような選択肢を示されたとき、あなたはどれを選択しますか。

	n	%
全体	3000	100.0
家賃補助を受ける前提で、自分で民間賃貸住宅を探して、条件に合う賃貸住宅が見つければすぐに避難所を出る →Q13.へ	1356	45.2
県や市町村による公営住宅や賃貸住宅等があっせんされるのを待ち、それまでは避難所にとどまる →Q13.へ	673	22.4
災害後に建設される応急仮設住宅に入居できるまでは避難所にとどまる	355	11.8
全壊であっても、自宅の応急処置や修理をして、すぐにも避難所を出て自宅で生活する	284	9.5
再建した自宅に入居できるまで、避難所にとどまる	236	7.9
その他（具体的に記入：__）	96	3.2

Q13. 避難や移動する先：都道府県・市区町村

調査数	市町村 自宅と同一	神奈川県内 だが自宅外	東京都内	東（千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬） その他の関	それ以外	不明
2029	1589	321	61	19	33	6
100.0	78.3	15.8	3.0	0.9	1.6	0.3

調査数	横須賀・三浦（横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町）	横浜市	川崎市	湘南（平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、大磯町、二宮町、寒川町）	県西（小田原市、真鶴町、湯河原町）	神奈川県（対象市町村以外、不明）	東京都内	葉・埼玉・茨城・栃木・群馬	その他の関東（千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬）	それ以外	不明
2029	442	699	256	293	83	137	61	19	33	6	
100.0	21.8	34.5	12.6	14.4	4.1	6.8	3.0	0.9	1.6	0.3	

○それでは次に、深夜、あなたのご自宅で寝ていた時、突然、東日本大震災と同じくらいの大きな揺れ（神奈川県内の最大震度は震度5強）に襲われ、その揺れが1分以上も続いたとします。その時の状況を想定してお答えください。

Q14. あなたが、深夜、ご自宅で寝ていた時、突然、大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上も続いたとします。ようやく揺れが収まった後、電灯をつけようとしたら停電していつきません。揺れの直後、あなたは以下のようなことをしますか。（いくつでも）

	n	%
全体	3000	100.0
周囲にいる家族などの無事を確認する	2309	77.0
外への出口を確保する	2013	67.1
火の元を確認したり、火の始末をする	1780	59.3
電話や携帯メールで離れた場所にいる家族の安否を確認する	1392	46.4
テレビやラジオ、携帯電話のワンセグ、スマートフォン、インターネットなどで地震や津波に関する情報を入手する	2151	71.7
室内に散らばったものなどの後片づけをする	517	17.2
避難の際に必要なものを準備する	1535	51.2
自宅の被害状況を確認する	1491	49.7
その他（具体的に記入：__）	70	2.3
とくに何もしない	58	1.9

Q15. 大きな揺れが収まった後、あなたは津波来襲の危険を考えて自宅から避難しますか。

	n	%
全体	3000	100.0
避難する →Q16.へ	946	31.5
しばらく様子を見る →Q17.へ	2054	68.5

Q16. あなたが、津波を恐れて避難する際の主なきっかけは何ですか。 →Q19. へ

	n	%
全体	946	100.0
地震の揺れがあったら、できるだけ早く	373	39.4
津波注意報が出たら	242	25.6
津波警報（高い津波）が出たら	175	18.5
大津波警報（巨大な津波）が出たら	62	6.6
市町村から避難勧告や避難指示が発令されたら	55	5.8
近所の人が避難したら	17	1.8
家族が避難したら	14	1.5
その他（具体的に記入：__）	8	0.8

Q17. 大きな揺れが収まってから数分後に、ラジオなどで「あなたのご自宅がある地域の沿岸部に大津波警報（巨大な津波、高さは不明）が発表されている」ことを知ったときはどうしますか。

	n	%
全体	2054	100.0
津波から逃れるため、すぐに避難する →Q19. へ	1290	62.8
もう少し様子を見る →Q18. へ	764	37.2

Q18. 地元の市町村から、避難指示が出されたことを知ったときはどうしますか。

	n	%
全体	764	100.0
津波から逃れるため、すぐに避難する →Q19. へ	407	53.3
もう少し様子を見る（避難しない理由を記入してください：__） →Q25. へ	357	46.7

Q19. あなたは避難するとき絶対に持って行きたいものはありますか。以下にあげた中で、避難の際に絶対に持って行きたいものすべてを選んでください。（いくつでも）

	n	%
全体	2643	100.0
懐中電灯	1930	73.0
携帯電話・スマートフォン	2295	86.8
現金・財布	2360	89.3
保険証	1673	63.3
食料・飲料水	1565	59.2
預金通帳や印鑑	1572	59.5
入れ歯や眼鏡、コンタクトレンズ	855	32.3
ヘルメットや防災ずきん	476	18.0
携帯ラジオ	1256	47.5
薬	1072	40.6
毛布または寝袋	1020	38.6
下着・防寒着	1403	53.1
杖や補装具、車イスなど	69	2.6
その他（具体的に記入：__）	100	3.8
何も持っていかない	34	1.3

Q20. あなたは、どこに避難するつもりですか。

	n	%
全体	2643	100.0
市町村が指定した避難所（公民館や学校など）や避難場所	1369	51.8
市町村が指定した津波避難ビル	152	5.8
近くの高台	653	24.7
津波の危険がないと思われる親戚・友人・知人の家	101	3.8
市町村が避難所として指定していない近くの高い建物	56	2.1
自宅の上階（マンションなども含む）	179	6.8
その他（具体的に記入：__）	28	1.1
わからない	78	3.0
避難する場所がない	27	1.0

Q21. あなたが家の外に出て避難を始めるまでに、揺れ始めてからどれくらいの時間がかかると思いますか。次の枠内に、時間を記入してください。その際、余震が続いている中で、家族の無事を確認したり、懐中電灯を探したり、絶対に持っていきたいものをそろえる時間なども含めてください。また、停電で家の中はまっ暗になっており、しかも揺れでダンスや棚の中のもの部屋中に散乱しているとして考えてください。（半角数字でご記入ください）

	n	%
全体	2643	100.0
1分以内	25	0.9
2～3分	98	3.7
4～5分	381	14.4
6～10分	700	26.5
11～15分	425	16.1
16～20分	329	12.4
21～30分	488	18.5
31～60分	172	6.5
61分以上	25	0.9

平均 18.78 分

Q22. あなたはどのようにして避難しますか。

	n	%
全体	2643	100.0
徒歩で	2263	85.6
自転車・バイクで	172	6.5
車で →Q23.へ	200	7.6
その他（具体的に記入：__）	8	0.3

Q23. あなたが避難に車を使う主な理由は何ですか。（いくつでも）

	n	%
全体	200	100.0
避難先が遠いから	47	23.5
車は大切な財産だから	41	20.5
荷物を運ぶのに必要だから	126	63.0
早く避難できるから	86	43.0
ひとりでは動けない家族がいるから	43	21.5
家族と一緒に避難したいから	113	56.5
夜道は暗くて危ないから	31	15.5
その他（具体的に記入：__）	20	10.0

Q24. 避難を始めてから避難先に到着するまで、移動するのに何分くらいかかるとお考えですか。
次の枠内に、時間を記入してください。（半角数字でご記入ください）

	n	%
全体	2643	100.0
3分以内	178	6.7
4～5分	470	17.8
6～10分	769	29.1
11～15分	395	14.9
16～20分	321	12.1
21～30分	358	13.5
31～60分	125	4.7
61分以上	27	1.0

平均 16.53 分

Q25. あなたがお住まいの近くの海岸に、最大で、どれくらいの高さの津波が押し寄せるとお考えですか。

	n	%
全体	3000	100.0
0.2m未満	56	1.9
0.2m～1m未満	105	3.5
1m～3m未満	382	12.7
3m～5m未満	505	16.8
5m～10m未満	602	20.1
10m以上	349	11.6
まったく予想がつかない	1001	33.4

Q26. あなたがお住まいの近くの海岸に、津波は最速で何分くらいで押し寄せるとお考えですか。

	n	%
全体	3000	100.0
5分以内	192	6.4
6～10分後	330	11.0
11～20分後	429	14.3
21～30分後	485	16.2
31～40分後	279	9.3
41～60分後	132	4.4
61分以上	70	2.3
まったく予想がつかない	1083	36.1

Q27. 平成23年3月11日（金）午後2時46分頃に発生した東日本大震災の地震のとき、あなたは津波から逃れるために避難しましたか。

	n	%
全体	3000	100.0
避難した	157	5.2
避難しなかった	2843	94.8

○今度は、平日の昼間に、東日本大震災と同じくらいの大きな揺れ（神奈川県内の最大震度は震度5強）に襲われた場合について、お答えください。

Q28. あなたは、平日の昼頃は、どこにいることが多いですか。ひとつだけ選んでください。

※「職場」が、3. 学校や4. 商業施設・病院の場合は、3. か4. にお答えください。

	n	%
全体	3000	100.0
自宅	1372	45.7
職場	1466	48.9
学校	45	1.5
商業施設・病院	69	2.3
知人・友人宅	8	0.3
その他（具体的に記入：__）	40	1.3

Q29. 平日の昼間に居る場所：市区町村

調査数	町自 村宅 と 同 一 市	町が 村自 奈 川 県 内 の 市 だ	東京 都 内	茨 城 ・ 栃 木 ・ 群 馬 （ 千 葉 ・ 埼 玉 ・ 其 他 の 関 東	そ れ 以 外	不 明
3000	2160	385	413	17	18	7
100.0	72.0	12.8	13.8	0.6	0.6	0.2

調査数	葉 山 町 ） 逗 子 市 、 三 浦 市 、 須 賀 市 、 鎌 倉 市 、 横 須 賀 ・ 三 浦 （ 横	横 浜 市	川 崎 市	寒 川 町 ） 大 磯 町 、 二 宮 町 、 沢 市 、 茅 ヶ 崎 市 、 湘 南 （ 平 塚 市 、 藤	真 鶴 町 、 湯 河 原 町 ） 真 鶴 町 、 湯 河 原	県 西 （ 小 田 原 市 、 町 ） 神 奈 川 県 （ 対 象 市 村 以 外 、 不 明	東 京 都 内	栃 木 ・ 群 馬 ） 葉 ・ 埼 玉 ・ 茨 城 ・ 其 他 の 関 東 （ 千	そ れ 以 外	不 明	
全体	3000	676	930	347	421	129	42	413	17	18	7
全体	100.0	22.5	31.0	11.6	14.0	4.3	1.4	13.8	0.6	0.6	0.2

Q30. あなたが、平日の昼頃、Q28で答えた場所にいたとしてお答えください。突然、大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上も続いたとします。揺れの直後、あなたは以下のようなことをしますか。（いくつでも）

	n	%
全体	3000	100.0
周囲にいる家族や、他の人（職場の人や顧客等）の無事を確認する	2069	69.0
外への出口を確保する	1749	58.3
火の元を確認したり、火の始末をする	1348	44.9
電話や携帯メールで離れた場所にいる家族の安否を確認する	1527	50.9
テレビやラジオ、携帯電話のワンセグ、スマートフォン、インターネットなどで地震や津波に関する情報を入手する	1933	64.4
室内に散らばったものなどの後片づけをする	394	13.1
避難の際に必要なものを準備する	1258	41.9
自分のいる場所の被害状況を確認する	1410	47.0
職場の建物や設備・備品などの被害状況を確認する	549	18.3
その他（具体的に記入：__）	75	2.5
とくに何もしない	81	2.7

Q31. 大きな揺れが収まった後、あなたは、その場所から避難しますか。避難する方は、避難の主な理由も含めてお答えください。

	n	%
全体	3000	100.0
津波に襲われる危険があるので避難する →Q32. へ	1051	35.0
がけ崩れ・山崩れの危険があるので避難する →Q33. へ	117	3.9
もっと大きな揺れが起き、自分のいる建物が倒壊する危険があるので避難する →Q33. へ	972	32.4
その他の理由で避難する（具体的に記入：__） →Q33. へ	88	2.9
避難しない（理由を具体的に記入：__） →Q38. へ	772	25.7

Q32. あなたが、津波を恐れて避難する際の主なきっかけは何ですか。

	n	%
全体	1051	100.0
地震の揺れがあったら、できるだけ早く	304	28.9
津波注意報が出たら	253	24.1
津波警報（高い津波）が出たら	218	20.7
大津波警報（巨大な津波）が出たら	99	9.4
市町村から避難勧告や避難指示が発令されたら	86	8.2
近所の人や避難したら	13	1.2
家族が避難したら	12	1.1
その時いた場所の施設管理者が避難を呼びかけたら	58	5.5
その他（具体的に記入：__）	4	0.4
不明	4	0.4

Q33. あなたは、避難する前に、次のような行動をとりますか。（いくつでも）

	n	%
全体	2228	100.0
外の様子を見に出かける	731	32.8
海や川の様子を見に行く	84	3.8
近くに住む親や親戚などの様子を見に行く	216	9.7
家族が帰ってくるのを待つ	228	10.2
職場や出先から自宅に戻る	519	23.3
幼稚園や保育所、学校などに子供を迎えに行く	237	10.6
その他の行動をとる（具体的に記入：__）	83	3.7
何もしないですぐに避難する	705	31.6

Q34. あなたは、どこに避難するつもりですか。

	n	%
全体	2228	100.0
市町村が指定した避難所（公民館や学校など）や避難場所	1208	54.2
市町村が指定した津波避難ビル	133	6.0
近くの高台	442	19.8
津波の危険がないと思われる親戚・友人・知人の家	62	2.3
市町村が避難所として指定していない近くの高い建物	40	1.8
そのときいた建物の上階（マンション・職場など）	129	5.8
その他（具体的に記入：__）	44	2.0
わからない	11	5.9
避難する場所がない	39	1.8

Q35. あなたが避難を始めるまでに、地震の揺れが始まってから、どれくらいの時間がかかると
 思いますか。その際、先ほどお答えいただいた対応にかかる時間や、避難する前の行動に
 かかる時間も含め、次の枠内に、時間を記入してください。(半角数字でご記入ください)

	n	%
全体	2228	100.0
1分以内	35	1.6
2～3分	81	3.6
4～5分	358	16.1
6～10分	635	28.5
11～15分	300	13.5
16～20分	273	12.3
21～30分	372	16.7
31～60分	147	6.6
61分以上	27	1.2

平均 18.29分

Q36. あなたはどのようにして避難しますか。

	n	%
全体	2228	100.0
徒歩で	1958	87.9
自転車・バイクで	135	6.1
車で	127	5.7
その他（具体的に記入：__）	8	0.4

Q37. 避難を始めてから避難先に到着するまでの移動時間は、何分くらいかかると
 思いますか。次の枠内に、時間を記入してください。(半角数字でご記入ください)

	n	%
全体	2228	100.0
3分以内	135	6.1
4～5分	353	15.8
6～10分	637	28.6
11～15分	311	14.0
16～20分	272	12.2
21～30分	334	15.0
31～60分	126	5.7
61分以上	60	2.7

平均 21.33分

○次に、津波に関する知識や対策について、お答えください。

Q38. 神奈川県では、平成24年3月に、12の津波について、津波浸水予測図を公表しています
 (<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f360944/>)。あなたは、この津波浸水予測図をご存
 知でしたか。

	n	%
全体	3000	100.0
知っていて、自分の住んでいる地域などの浸水予測を調べた	586	19.5
ある程度知っていたが、詳しく調べていない	750	25.0
知っていたが、中身はほとんど知らない	533	17.8
まったく知らなかった	1131	37.7

Q39. また、神奈川県内の各沿岸市町では、津波浸水予測図（津波ハザードマップ）の配布やホームページ等での公表を行っています。あなたは、この津波浸水予測図（津波ハザードマップ）をご存知でしたか。

	n	%
全体	3000	100.0
知っていて、自分の住んでいる地域などの浸水予測を調べた	692	23.1
ある程度知っていたが、詳しく調べていない	761	25.4
知っていたが、中身はほとんど知らない	574	19.1
まったく知らなかった	973	32.4

Q40. あなたのご自宅は、海面からの高さ（標高）がどのくらいあるかご存知ですか。

	n	%
全体	3000	100.0
知っている →Q40-1 へ	1210	40.3
よく知らないが、おおよそわかる →Q40-1 へ	1133	37.8
まったく知らない	657	21.9

Q40-1. あなたのご自宅の海面からの高さ（標高）をお答えください。

	n	%
全体	2343	100.0
1m未満	51	2.2
1～3m未満	429	18.3
3～5m未満	375	16.0
5～10m未満	584	24.9
10～20m未満	424	18.1
20m以上	480	20.5

平均 11.52m

Q41. あなたのお宅は、地区の自主防災組織（地域の住民による自主的な防災組織）に入っていますか。

	n	%
全体	3000	100.0
入っている	841	28.0
入っていない	835	27.8
自主防災組織がない	187	6.2
自主防災組織があるかどうかわからない	1062	35.4
町内会（自治会）がない	75	2.5

○次に、あなたご自身のことについて、お答えください。

Q42. あなたの性別をお答えください。

	n	%
全体	3000	100.0
男性	1500	50.0
女性	1500	50.0

Q43. あなたの年齢をお答えください。

	n	%
全体	3000	100.0
10歳代	5	0.2
20歳代	234	7.8
30歳代	793	26.4
40歳代	687	22.9
50歳代	613	20.4
60～64歳	305	10.2
65～74歳	292	9.7
75歳以上	71	2.4

Q44. あなたは、現在の住所にお住みになってから何年になりますか。

	n	%
全体	3000	100.0
5年未満	736	24.5
5～10年未満	581	19.4
10～20年未満	754	25.1
20～30年未満	378	12.6
30年以上	551	18.4

Q45. あなたのご職業をお答えください。

	n	%
全体	3000	100.0
自営業主・家族従業者（家業手伝い）	260	8.7
勤め人（フルタイムまたはパート）	1545	51.5
主婦・主夫（専業またはパート）	714	23.8
学生・生徒	38	1.3
無職・年金生活者	408	13.6
その他（具体的に記入：__）	35	1.2

Q46. 同居しているご家族は何人いますか。ご本人も含めてお答えください。

	n	%
全体	3000	100.0
1人（独居）	467	15.6
2人	1017	33.9
3人	699	23.3
4人	564	18.8
5人	180	6.0
6人以上	73	2.4

→Q47. へ

Q47. 同居しているご家族の中に次のような方はいらっしゃいますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。（いくつでも）

	n	%
全体	2533	100.0
3歳以下の幼児	285	11.3
4歳以上で小学校入学前の子ども	211	8.3
小学生	316	12.5
75歳以上の人	363	14.3
日常生活で介護を必要とする人	96	3.8
上記の人はいない	1552	61.3

Q48. お住まいの市区町村

	n	%
全体	3000	100.0
横浜市	1046	34.9
川崎市	414	13.8
横須賀市	427	14.2
平塚市	66	2.2
鎌倉市	149	5.0
藤沢市	197	6.5
小田原市	109	3.6
茅ヶ崎市	12	4.3
逗子市	129	4.3
三浦市	78	2.6
葉山町	73	2.5
寒川町	31	1.0
大磯町	64	2.1
二宮町	31	1.1
真鶴町	13	0.4
湯河原町	46	1.6

	n	%
全体	3000	100.0
横須賀・三浦地区	856	28.5
横浜市	1046	34.9
川崎市	414	13.8
湘南・県西地区	684	22.8